

## 維持管理・環境管理専門委員会の活動

【ご注意】

本資料は、個人情報部分を非表示としています。  
ご了承下さい。

# 活動報告

## ①維持管理・環境管理専門委員会の開催

第41回協議会(平成27年12月7日)以降、12月18日(現地視察)、3月1日と2回、専門委員会を開催しました。  
また、2月9日には外来樹木伐採イベントを実施しました。

## ②専門委員会の検討事項

委員会では、管理用通路、維持管理の精査およびイベント化について検討を行っています。  
次年度の維持管理のイベント企画(案)については後ほどご提案します。

専門委員会

現地

平成27年12月18日  
9:30~11:40



上尾文化センター

平成28年3月1日  
13:30~14:30



外来樹木伐採イベント

現地

平成28年2月9日  
10:00~12:00



# 1. 管理用通路の検討

# 管理用通路の検討

- 第12回委員会(平成27年12月18日)は現地で開催しました。「良いところアンケート」回答を参照しました。
- 主な議事の結果は以下の通りで、引き続き検討を行っていきます。

- ① 専門委員会の意見をもとに作成した「基本的な利用ルート」を現地を歩いて確認した。
- ② 全てのルートを「周遊」とする必要はなく、「行き止まり」のルートがあっても良い。「周遊」ルートは、多くの人を訪れても良い場所とし、多くの人を訪れない場所は「行き止まり」としておくなどの方法がある。
- ③ 下池と中池をつなぐルートは、実施計画範囲に含まれず国有地ではないが認定道路であるため、アクセス路として活用したい。
- ④ 昨年度冬季の野火の跡地は、元の外来植生に戻っていることを確認した。
- ⑤ 上池旧流路と上池モトクロス場跡地Dの間の旧堤が崩れ、旧流路からモトクロス場跡地Dに洪水が流れ込んだことを確認した。旧堤は自然に崩れたため、人為的に復旧はしないほうが良い。
- ⑥ 今年度掘削している上池モトクロス場跡地Dの維持管理については、専門委員会で検討を行い、維持管理の試行企画を作成する。
- ⑦ 上池モトクロス場跡地Aで外来種樹木の伐採企画(上池モトクロス場跡地A)の樹木の状況を確認した。作成した伐採企画案をもとに日程(1月中下旬予定)を委員長・事務局で詰めて具体化する。
- ⑧ 川島町の「かわじま輪中の里ウォーキング」のイベントで荒川太郎右衛門地区を歩いてもらうように働きかけたい。平成28年度は無理でも、平成29年度に実現したい。今年度秋のイベントで制作したスタンプを活用してラリーのような形で組み込むなど、アイデアを考えたい。

通路については  
引き続き検討

生態系モニタリング専門委  
員会からも同様の報告



イベントとして企画  
(本資料で提案)

2/9実施(本資料で報告)

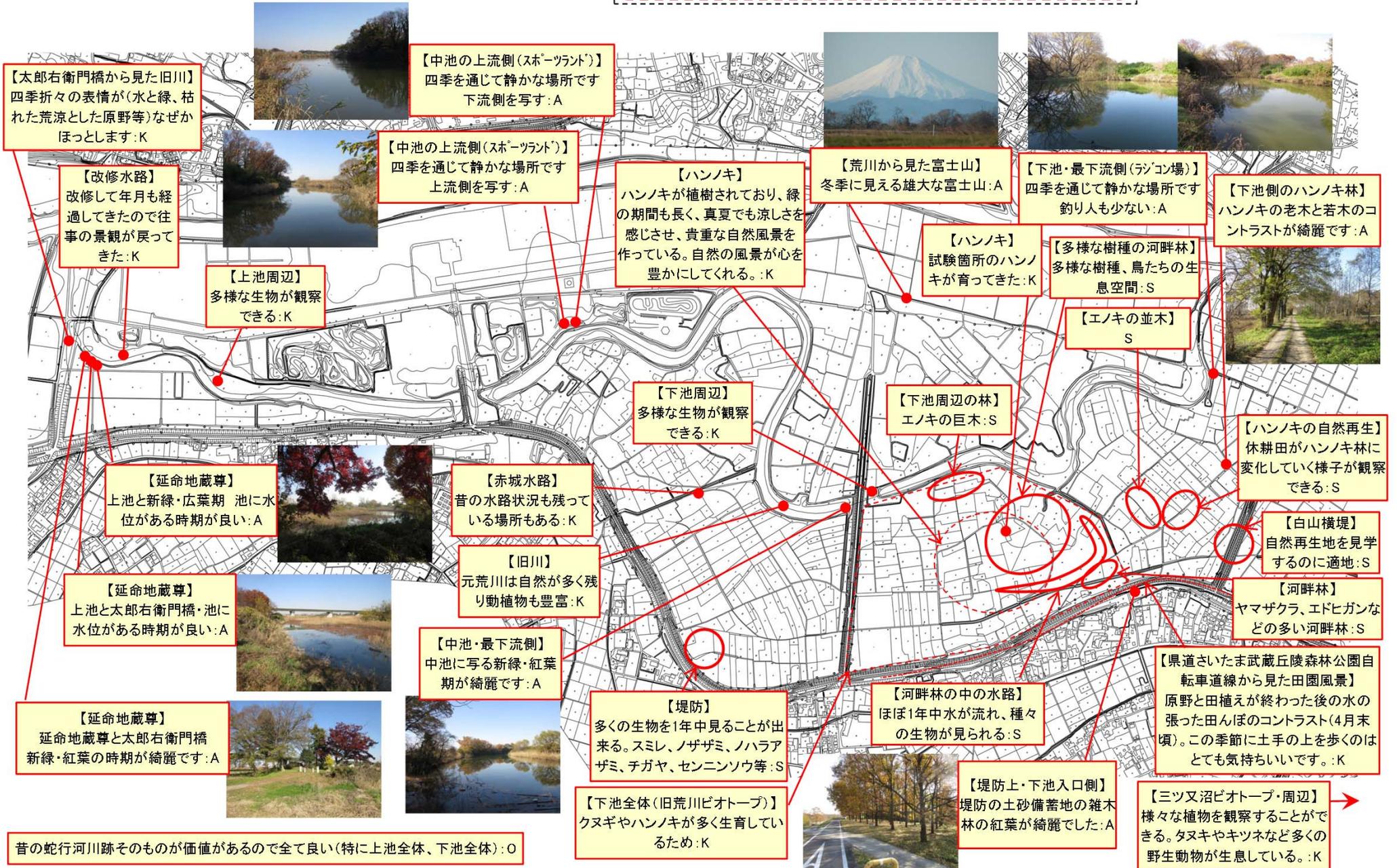
H28も出展継続予定(広報  
WGより提案)  
今後の発展については引き続  
き検討

# 管理用通路の検討

## 「良いところ」のアンケート回答

【回答者(敬称略)】(H27.12.15現在)

非公開



## 2. 外来樹木伐採イベント状況について

# 外来樹木伐採イベントの実施状況

## 1) 開催概要

項目	内容	備考	
発案者・責任者	堂本委員長（維持管理・環境管理専門委員会）	委員会主催第41回協議会で承認	
企画	日時	2月9日（火） 10:00~12:00	
	名称	「自然再生地での外来種の樹木伐採にご協力ください」	
	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備地に繁茂する外来樹木の抑制方法を試験する。</li> <li>維持管理に要する労力の算定根拠とし、組織体制・資金確保に関する検討の材料とする。</li> <li>協議会の外部からの参加者の拡大機会とする。</li> </ul>	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>モトクロス場跡地整備地Dのシンジュを伐採</li> <li>モトクロス場跡地整備地Aのハリエンジュを伐採</li> </ul>	
	場所	上池の整備地（旧流路・モトクロス場跡地）	
	人数	20名（協議会委員9名・外部参加者11名）	チラシ、HP等で広報
収支	収入	2,000円	参加費は保険代として100円/人
	支出	1,000円	保険代50円/人×20人で申し込み
	計	+1,000円	これまでの年間の赤字3,548円に補填 ⇒ 赤字額は2,548円（川島委員長立て替え中）

### 実施場所



# 外来樹木伐採イベントの実施状況

## 2) 振り返り事項

視点	区分	状況	今後の方向性
イベントとして	良かった点	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会の外部の方の参加があった。（桶川市商工会青年部の参加等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も同様のイベントを企画するとともに、参加を促したい対象者を検討して、直接の声かけにより参加呼びかけを行う。</li> </ul>
	反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会の関係者・外部の方とも参加申請が不明瞭で、事前の想定と実際の参加者数に乖離があったため、作業場所とスケジュールは当日の集合時の判断・確定となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加申し込みは、協議会委員も含めて、期日までに明確に行う。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの進行イメージ（作業段取りや使用道具等）がスタッフ間で共有されていない部分があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営に関わるスタッフについては、進行について事前の打合せを十分に行う。</li> <li>決定事項については十分確認・尊重し、これと異なる提案がある場合には、修正が可能な時点までに企画責任者と事前に協議・調整を行う。</li> </ul>
維持管理作業として	良かった点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハリエンジュについては、トゲがあるためケガのリスクがあった。また、倒木時に安全のための声かけが不十分であり、危険な場面があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハリエンジュの伐採を行う場合は、ある程度の経験のある方を対象として限定する。</li> <li>作業前の注意喚起、作業中の安全管理について、事前の想定を十分行った上で、当日に担当者を設けて徹底する。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>整備地周辺で繁茂が懸念されていた外来樹木について、当該箇所では今回の作業で「地上部」は一掃できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下部が残存しているため、少なくともH28には再び萌芽が多数発生すると想定されるため、これらの継続除去を行う。</li> </ul>
	反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>伐木の処分方法（集積場所等）を明確にしておいた方が良かった。</li> <li>大きな伐採木については、チェーンソーなどを利用した方が良いとの意見があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施場所や伐採対象種およびその量等に応じて、処分方法を明確にしておく。</li> <li>安全性を確保した上で、伐採対象に応じた実施方法を検討する。</li> </ul>



### 3. 維持管理の精査とイベント企画について

# 維持管理内容の精査とイベント企画について

●管理目標WGで整理した表をもとに、現状の整備状況とこれまでの意見に基づく維持管理上の課題事項を追記した表です。

第9回～第11回  
委員会検討資料

地区・管理対象		維持管理	現状	現時点の課題	備考	
上池	上池 旧流路 整備地	呑み口	洪水後のゴミ除去（年1回） ※洪水流入は1.5回/年の計画	整備済み	出水時にゴミが溜まる	流入実績は2回/年（5年で10回）
		導水路	周辺の除草：毎年5月と7月の2回	整備済み	—	原則立入禁止方針
			堆積土砂の除去：10年に1回	整備済み	—	
			除草：毎年5月と7月の2回 300m	整備済み	—	通路付近から見てもらうため20m×両側程度の草刈りが必要である。
		通路	管理用通路の除草（毎年5月、7月）旧流路沿い	整備しない方針	—	
	整備地	植生管理（オオバタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウの除去等）：毎年13回	整備済み	オオカワヂシャが増加している。	他の外来種は現時点で問題なし	
	上池 モトクロス 場跡地 整備地	通路	管理用通路の除草（毎年5月、7月）モトA周囲	整備済み	通路に草本繁茂	
		看板	看板（5個）の補修：10年に1回	上池全体で4個で検討中（うち1個は中池共通）	—	
			除草：看板（5個）周囲1m範囲のみを毎年5月～10月の毎月	—	—	
		柵	補修：10年に1回 周辺の除草：毎年5月と7月の2回	一部設置 一部設置	— —	
整備地	植生管理（オオバタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウの除去等）：毎年13回	整備中	オオカワヂシャが増加している。 通路周辺および法面に上記外来種、シンジュ・ハリエンジュ、つる性草本（カナムグラ・クズ）がある。	整備した「湿地」に影響している状況では無い。委員による維持管理試行箇所では特定外来種は確認されていない。		
中池	中池 河畔林	通路	管理用通路の除草（毎年5月、7月）	通路検討中		
		看板	看板（1個）の補修：10年に1回	中池全体で4個で検討中（うち1個は上池共通）	—	
			除草：看板（1個）周囲1m範囲のみを毎年5月～10月の毎月	—	—	
保全エリア	植生管理（シンジュ・ハリエンジュの伐採）：毎年1回	—	シンジュおよびつる性植物が在来植物に影響している。			
下池	下池 ハンノキ 移植地	通路	管理用通路の除草（毎年5月、7月）	通路検討中		
		看板	看板（2個）の補修：10年に1回	下池全体で7個で検討中	—	
			除草：看板（2個）周囲1m範囲のみを毎年5月～10月の毎月	—	—	
実施計画範囲	植生管理（シンジュ・ハリエンジュの伐採）：毎年1回 移植したハンノキのつる性草本の除去：毎年2回	維持管理作業を軽減する整備方法を検討中である。				
地区全体	全体	不法投棄・盛土・工作物等の監視・巡視	未検討			
		市町村ゴミ収集（年10回）	未検討			
	看板	看板（2個）の補修：10年に1回	看板検討中			
	管理センター（仮称）	センター施設の補修（未設置）	未検討			
	地区周辺の管理用通路の除草・補修等		通路検討中			
	航空写真（垂直・斜め）5年に1回＋大規模出水10年に1回		未検討			
整備地以外の植生管理（樹木伐採等）		未検討	アライグマ	モニタリング中		

# 維持管理内容の精査とイベント企画について

今回見直し案

●現況を踏まえて見直した表です。(見直し箇所が赤) (イベント化可能な部分が青)

地区・管理対象		維持管理	現状	見直し状況	備考	
上池	上池 旧流路 整備地	呑み口	洪水後のゴミ除去(年1回) ※洪水流入は1.5回/年の計画 周辺の除草: 毎年5月と7月の2回 堆積土砂の除去: 10年に1回	整備済み	原案どおり	
		導水路	通路付近の除草: 毎年5~6月と10~11月の2回 計40m(通路両側各20m)	整備済み	通路付近は来訪者が見えるようにする。	導水路の流水機能を阻害するような草本繁茂は現時点では見られない。
		通路	管理用通路の除草(毎年5月、7月)旧流路沿い	整備しない方針	(管理対象が無い場合削除)	
		整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等): 毎年5月1回	整備済み	問題となりそうなオオカワヂシャを対象とする。	当面は調査員が対応。
	上池 モトクロス 場跡地 整備地	通路	管理用通路の除草(毎年5~6月、10~11月)モトA周囲	整備済み	作業は効果実績のある時期・頻度を設定する。	
		看板	看板(5個)の補修: 10年に1回 除草: 看板(5個)周囲1m範囲のみを毎年5月~10月の毎月	検討中	今後検討	
		柵	補修: 10年に1回	一部設置	今後検討	
			周辺の除草: 毎年5月と7月の2回	一部設置	今後検討	
		整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等): 毎年5月1回	整備済み	問題となりそうなオオカワヂシャを対象とする。	当面は調査員が対応。
		整備地	植生管理(オオバタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ)の除去等): 毎年5~6月と10~11月(草本)・冬季(樹木)の2回	整備済み	実際に繁茂が見られつつある種を対象とする。作業は効果実績のある時期・頻度を設定する。	整備した「湿地」に影響している状況では無い。委員による維持管理試行箇所では特定外来種は確認されていない。
中池	中池 河畔林	通路	管理用通路の除草(毎年5月、7月)	通路検討中	今後検討	
		看板	看板(1個)の補修: 10年に1回 除草: 看板(1個)周囲1m範囲のみを毎年5月~10月の毎月	検討中	今後検討	
		保全エリア	植生管理(シンジュ、ハリエンジュ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ・ツタ類)の伐採): 毎年5~6月と10~11月(草本)・冬季(樹木)の2回		実際に繁茂が見られつつある種を対象とする。作業は効果実績のある時期・頻度を設定する。	ハリエンジュの侵入は確認されていないが、中池旧流路左岸には多数繁茂している。
下池	下池 ハンノキ 移植地	通路	管理用通路の除草(毎年5月、7月)	通路検討中	今後検討	
		看板	看板(2個)の補修: 10年に1回 除草: 看板(2個)周囲1m範囲のみを毎年5月~10月の毎月	検討中	今後検討	
		実施計画範囲	植生管理(シンジュ・ハリエンジュの伐採): 毎年1回 移植したハンノキのつる性草本の除去: 毎年2回	今後整備	今後検討	
地区全体	地区全体	全体	不法投棄・盛土・工作物等の監視・巡視 市町村ゴミ収集(年10回)	未検討	今後検討	
		看板	看板(2個)の補修: 10年に1回	看板検討中	今後検討	
		管理センター(仮称)	センター施設の補修(未設置)	未検討	今後検討	
		地区周辺の管理用通路の除草・補修等		通路検討中		
		航空写真(垂直・斜め)5年に1回+大規模出水10年に1回		未検討	今後検討	
		整備地以外の植生管理(オオバタクサ、セイバンモロコシ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、ナヨクサフジ、菜の花類、シンジュ、ハリエンジュ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ・ツタ類)の除去)、外来動物管理(アライグマ、ガビチョウ)		未検討	実際に問題が見られつつある種を対象とする。管理方法は今後検討。	問題となる種を動物も含め具体的に記載。

【イベント化提案】

- 6/26(日) 予備日6/29(水) モトクロス場跡地Dの外来種除草とミドリシジミ調査
- 11/13(日) 予備日11/16(水) 適所での除草・伐採等の作業(今後検討)とハンノキ調査

※各企画の細部は委員長・副委員長・事務局で検討して委員会に報告する。  
※イベント実行委員会主催の秋のイベントにおいても、維持管理作業をメニューに加える。